

かんたん設定マニュアル (1)

各ステップのメニュー部分をクリックすると説明ページを参照できます

IMCアカウントの多要素認証とは？

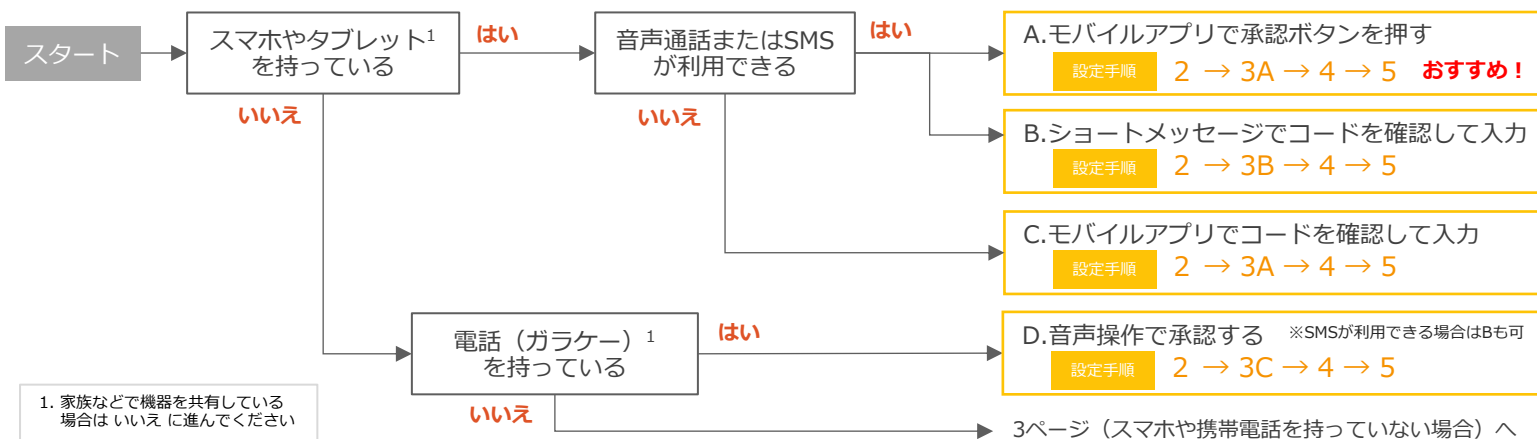
- ✓ IMCアカウントは（学生の場合）**学生番号の最初の英字を小文字にしたもの**、（職員の場合）**自分で作成した英数字3-8文字の文字列** で示される番号です
- ✓ **広大メール、VPNアクセスやOffice365、Teams**などのログインで利用しています
- ✓ 学外からアクセスしたときに2要素目（パソコンとは異なる機器）による認証が必要になります



設定方法説明ページ (IMCアカウント)

設定は2要素目として利用する機器によって異なります。スマートフォンや電話などの2要素目となる機器を手元にご準備ください。

1 2要素目の認証方法を決める



2 パソコンで多要素認証の申請をする

パソコンのブラウザで**IMCアカウント多要素認証設定フォーム**にアクセスします。
 <https://mfa.huc.hiroshima-u.ac.jp/mfaweb> URLにアクセス


① IMCアカウントとパスワードでログイン



② 設定値を「有効」にして送信



③ 設定値が有効になっていることを確認 → [次のステップに進む] で3へ

3A モバイルアプリで設定する

※ 1で「C.モバイルアプリでコードを確認して入力」の場合は、③で「確認コードを利用する」を選択してください

アプリをダウンロードして設定画面に表示されるQRコードを読み取ります。



ダウンロード

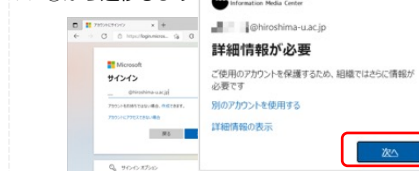


① [Microsoft Authenticator] をインストール

※ すでにインストールしている場合はスキップして②へ

<https://mysignins.microsoft.com/security-info>

※2③から移行します



② パソコンでOffice365にログイン → [詳細情報が必要] を次へ



③ 追加のセキュリティ確認 [モバイルアプリ] → [確認のための通知を受け取る] → [セットアップ]



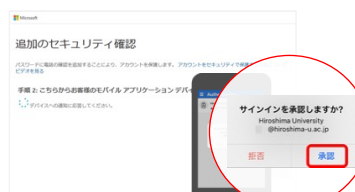
④ スマホアプリを起動 → 追加 → 職場または学校アカウント → QRコードをスキャン



⑤ スマホに項目が追加されたら [次へ]



⑥ 「通知と確認コード用にモバイルアプリが構成されました。」と表示されるまで待つ「次へ」



⑦ [次へ]をクリックすると、登録したスマホに確認通知が届くので「承認」をタップ

⑧ スマホアプリが利用できない場合に備えて**スマホの電話番号**を登録

かんたん設定マニュアル (2)

3B ショートメッセージで設定する

SMSでコードを受け取る電話番号を指定して確認します。

① パソコンでOffice365にログイン
→ [詳細情報が必要] を次へ

- ② 追加のセキュリティ確認
[認証用電話]
→ [国/地域]を選択
[電話番号]を入力
→ [テキストメッセージで
コードを送信する]
→[次へ]

- ③ [次へ]をクリックすると、登録した電話番号の 携帯やスマホに
確認コード(ショートメッセージ)が届くので、**コードを入力**して
「確認」

3C 電話の音声操作で設定する

音声操作を受ける電話番号を指定して確認します。

① パソコンでOffice365にログイン
→ [詳細情報が必要] を次へ

- ② 追加のセキュリティ確認
[認証用電話]
→ [国/地域]を選択
[電話番号]を入力
→ [電話する]
→[次へ]

- ③ [次へ]をクリックすると、登録した電話番号(携帯や固定電話、スマホ)
にMicrosoftから音声電話がかかってくるので、音声にしたがって
「#」

4 設定後の動作確認をする

一旦サインアウトしてから、実際に多要素認証の動作を確認します。
多要素認証は**学内からのアクセスではスキップ**されますので、動作確認は**学外から**行ってください。

- ① 「完了」をクリック

- ② [セキュリティ情報]のページが表示されるので、
左上のプロフィール画像から [サインアウト] をクリック

セキュリティ情報
が表示されれば
設定は完了

※以下の動作確認は学外から実施して下さい

<https://portal.office.com>

【アプリのプッシュ通知】

【SMSによるコード入力】

【音声操作による承認】

- ③ パソコンでOffice365にアクセスし
IMCアカウントとパスワードでログイン

- ④ 設定した2要素目での認証を実施

- ⑤ ログイン完了

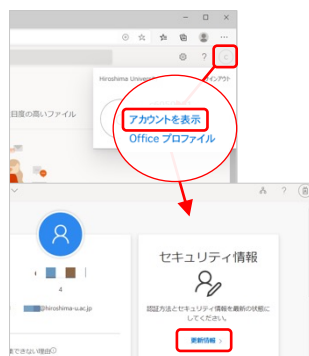
かんたん設定マニュアル (3)



多要素認証設定後の2要素目の追加や変更方法

多要素認証設定後に設定を変更する場合は、Office365のポータルから行います。

- ① Office365にログイン
→ 右上のプロフィールアイコンをクリック
→ アカウントを表示
→ セキュリティ情報 > [更新情報]
- ② ・2要素目を追加する場合
[サインイン方法の追加] を選択
・利用する2要素目を変更する場合
[規定のサインイン方法] を変更



①

セキュリティ情報

これは、ご自分のアカウントへのサインインやパスワードの再設定に使用するものです。

既定のサインイン方法: Microsoft Authenticator

通知 変更

2要素目を変更する場合

+ サインイン方法の追加

2要素目を追加する場合

電話

Microsoft Authenticator

電子メール

デバイスを紛失した場合 すべてサインアウトしてください

②

メールソフトをご利用の方は必ずご確認ください

広大メール (Microsoft365 Exchange Online) は、**先進認証 (別名 : OAuth2.0) に対応**しています。

多要素認証設定後にメールソフトを利用する場合は、**先進認証設定の設定が必要**になります。設定変更を行わない限り、メールの送受信はできません。

先進認証は、従来のID・パスワードを利用した認証 (基本認証) におけるセキュリティ上の問題を解決するため、アクセストークンとよばれる仕組みを利用してより高いセキュリティを確保した認証方式です。

先進認証に対応したメールソフトを利用することで、**多要素認証に対応したメールアクセスが可能**になります。

先進認証に対応したメールクライアントまたは、最新のマイクロソフト・Apple製メールクライアントの利用と設定にご協力をお願いします。

先進認証に対応したメールクライアント (2021年10月時点)

iOS/Android版Outlookアプリ, macOS/iOS標準メールクライアント,
Thunderbird(78.3.1以降), Becky! Internet Mail (v2.75.02以降) など

OAuth2.0に対応したThunderbirdの設定方法をメディアセンターのホームページで紹介しています。

メディアセンターホームページ
→ すべてのサービス
→ 広大メール
→ メールソフト
→ Thunderbirdの設定例



こんなときは？

- 現在の設定状況を確認する方法はありますか？
✓ 学外ネットワーク (自宅やスマホのテザリング, eduroamなど) からOffice365にログインする際、2要素目を聞かれる場合には多要素認証が有効になっています。
- 多要素認証を設定したら広大メールの送受信ができなくなりました。どうしたらよいですか？
✓ 先進認証に対応していないメールソフトではメールの送受信ができません。
上に記載した「メールソフトをご利用の方は必ずご確認ください」も確認してください。
- スマホを機種変更した、誤ってアプリを削除してしまった場合はどうすればよいですか？
✓ 学内ネットワーク (HU-CUPなど) アクセスする場合は、認証をスキップできます。
「多要素認証設定後の2要素目の追加や変更方法」の手順にしたがって再設定をしてください。
- 不具合が出たため、多要素認証を一旦無効化したい場合はどうすればよいですか？
✓ 学内ネットワーク (HU-CUPなど) から「2. パソコンで多要素認証の申請を行う」に従い設定を [無効] にします。IMCアカウントの多要素認証設定が無効・初期化されます。



メディアセンターFAQサイトに詳細を掲載しています

△ スマホや携帯電話を持っていない場合の対応について

使用するパソコンのWebブラウザの拡張機能を利用して多要素認証を行うことができます。

パソコンにログインパスワードを設定して、第三者が利用できないようにしっかり管理されている場合のみご利用ください。

設定方法に関するFAQページ

https://help.media.hiroshima-u.ac.jp/index.php?solution_id=1170